



株式会社クレオ

49th
Anniversary

2024年3月期 第2四半期 決算説明会

2023年11月2日
株式会社クレオ（スタンダード:9698）



2023
健康経営優良法人
Health and productivity

Agenda

- 決算概要
- 重点施策とトピックス
- 質疑応答



鳥屋 和彦
執行役員 管理総括



柿崎 淳一
代表取締役社長

決算概要

上期業績

- ・売上高は概ね計画通り
- ・営業利益は受託開発事業の早期検収およびその他事業の利益率向上により、計画に対して約1億円の達成

通期業績 ガイダンス

・システム運用・サービス事業は厳しい状況が続くものの、ソリューションサービス事業、受託開発事業は前期を上回る案件状況であり上期同様堅調に推移見込み。また利益面でも受注の良質化およびPMO体制強化によりトラブル抑制効果により計画通りに推移。

(2024年3月期通期計画:売上高 150.0億円、営業利益 10.7億円)

連結：業績概要

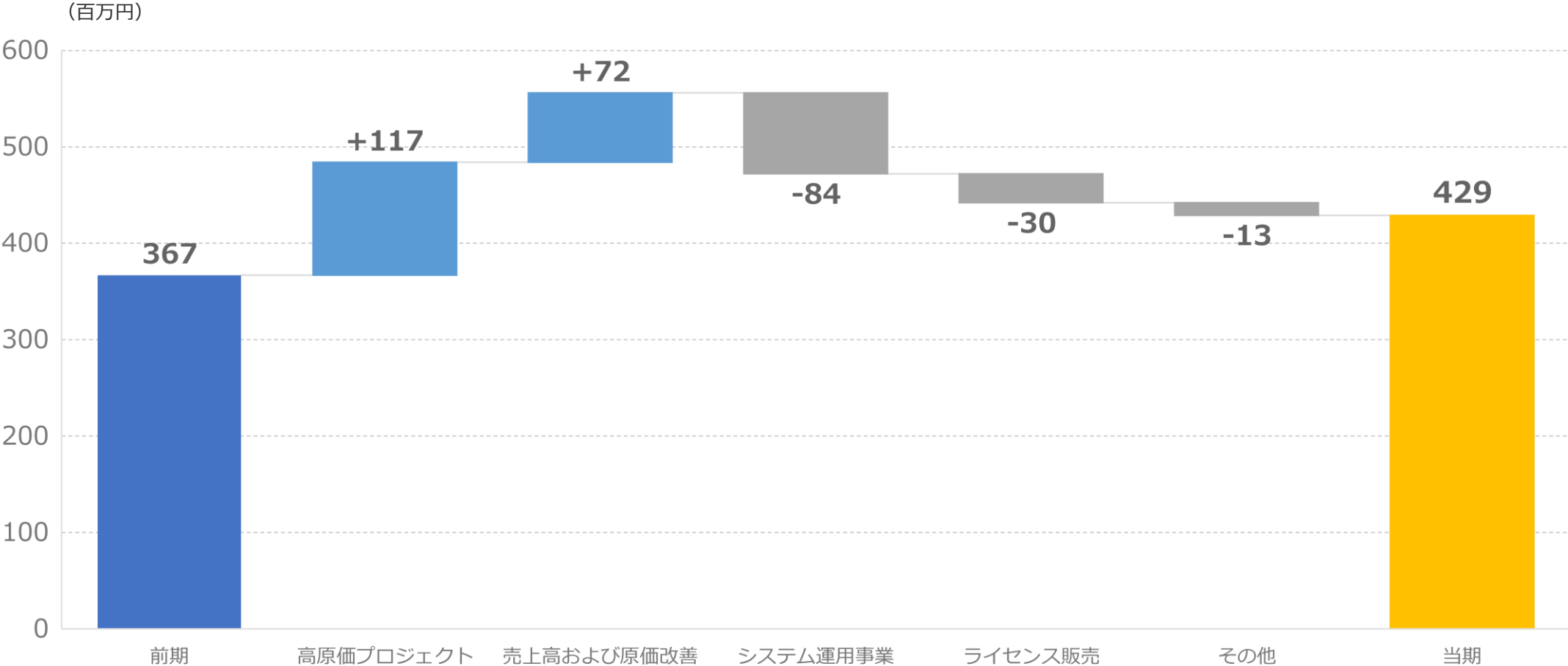
売上高：システム運用・サービス事業における主要顧客からの受注不足などにより、前期比で189百万円減少
営業利益：ソリューションサービス事業における業績回復および受託開発事業の主要顧客向け受注好調などにより、
前期比で62百万円増加
経常利益：営業利益の増加により、前期比で73百万円の増加
当期利益：営業利益の増加により、前期比で68百万円の増加

(単位：百万円、%)

	2023年3月期 2Q 実績	2024年3月期 2Q 計画値	2024年3月期 2Q 実績	前期比		対計画比	
				増減	%	増減	%
売上高	7,173	7,030	6,983	▲189	▲2.6	▲46	▲0.7
営業利益	367	332	429	+62	+17.1	+97	+29.4
経常利益	364	333	437	+73	+20.3	+104	+31.5
純利益	220	200	288	+68	+31.1	+88	44.1

連結:営業利益要因別増減分析

・ 前期ソリューションサービス事業における高原価プロジェクトの反動増



業績サマリー(セグメント別)

ソリューションサービス	大型案件の完了による反動と利用料モデルの加速により売上減 前期の高原価プロジェクト収束により営業利益回復		
	売上高	2,250百万円	(▲0.3%)
	営業利益	290百万円	(+27.9%)
受託開発	アマノ社案件の受注拡大		
	売上高	1,431百万円	(+3.8%)
	営業利益	316百万円	(+30.9%)
システム運用・サービス	主要顧客からの受注不足などの影響		
	売上高	1,043百万円	(▲19.7%)
	営業利益	100百万円	(▲44.6%)
サポートサービス	BPOサービスが増加するも、採用活動強化による求人費増		
	売上高	2,257百万円	(+0.9%)
	営業利益	179百万円	(▲2.1%)

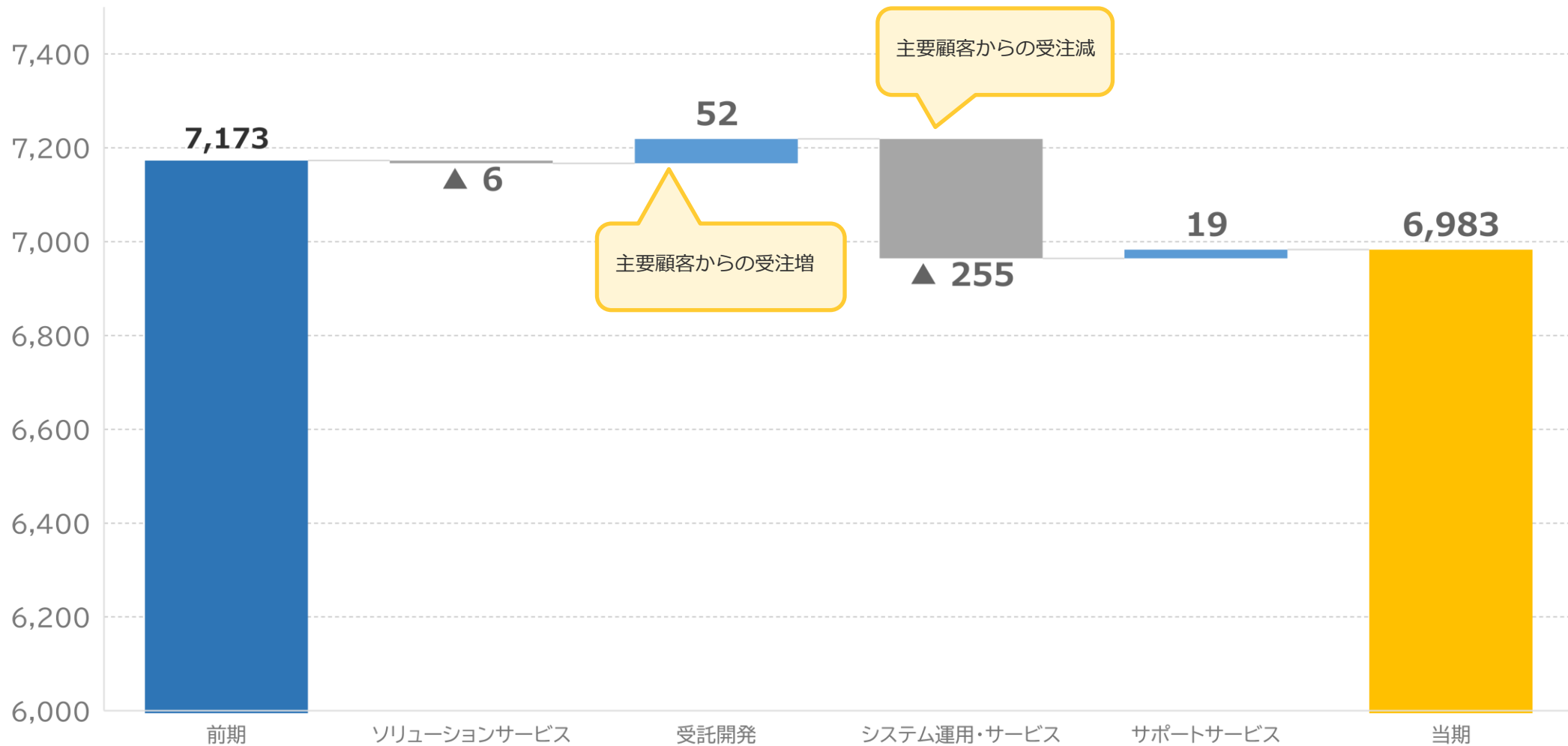
売上高の概要(セグメント別)

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 2Q 実績	2024年3月期 2Q 計画値	2024年3月期 2Q 実績	前期比		対計画比		売上 構成比
				増減	%	増減	%	%
ソリューションサービス事業	2,256	2,240	2,250	▲6	▲0.3	+10	+0.5	32.2
受託開発事業	1,379	1,400	1,431	+52	+3.8	+31	+2.3	20.5
システム運用・サービス事業	1,299	1,140	1,043	▲255	▲19.7	▲96	▲8.5	15.0
サポートサービス事業	2,237	2,250	2,257	+19	+0.9	+7	+0.3	32.3
連結合計	7,173	7,030	6,983	▲190	▲2.6	▲46	▲0.7	100.0

売上高増減内訳(セグメント別)

(百万円)



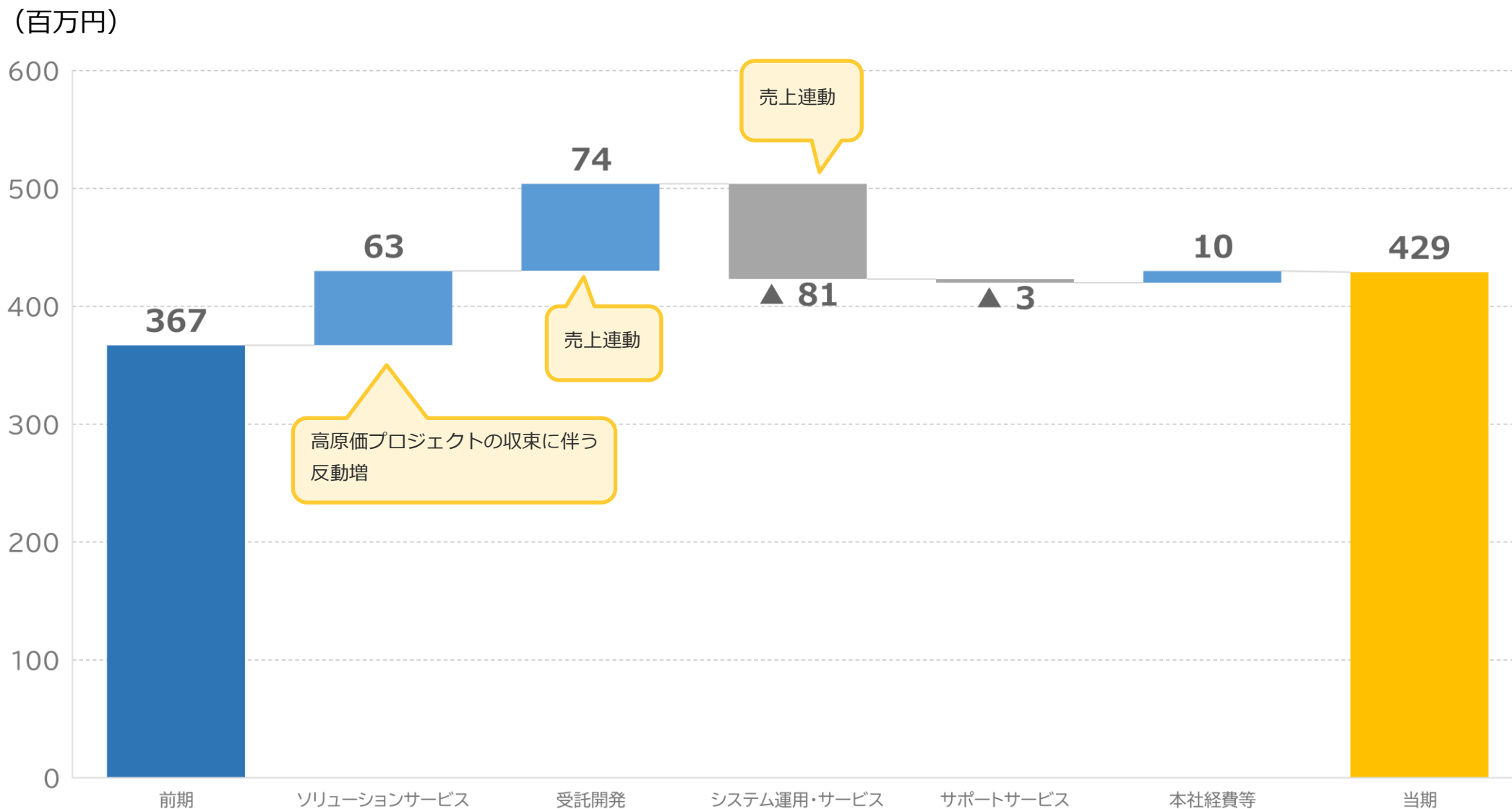
営業利益の概要(セグメント別)

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 2Q 実績	2024年3月期 2Q 計画値	2024年3月期 2Q 実績	営業利益率 (%) ※	前期比		対計画比	
					増減	%	増減	%
ソリューションサービス事業	227	257	290	12.9	+63	+27.9	+33	+13.1
受託開発事業	241	260	316	22.1	+74	+30.9	+56	+21.7
システム運用・サービス事業	182	130	100	9.7	▲81	▲44.6	▲29	▲22.4
サポートサービス事業	183	155	179	8.0	▲3	▲2.1	+25	+15.8
本社経費等	▲467	▲470	▲457	-	+10	-	+12	▲2.6
連結合計	366	332	429	6.2	+63	+17.1	+98	+29.4

注1)連結子会社が運営する「システム運用・サービス事業」「サポートサービス事業」以外の2事業については、営業利益の算出にあたり、本社経費等の配賦を行っておりません

営業利益増減内訳(セグメント別)



対通期計画値(2Q進捗率)

(単位:百万円、%)

	2024年3月期 通期 計画値	2024年3月期 2Q 実績値	2024年3月期 2Q 進捗率(%)	
売上高	ソリューションサービス事業	4,720	2,250	47.7
	受託開発事業	3,130	1,431	45.7
	システム運用・サービス事業	2,570	1,043	40.6
	サポートサービス事業	4,580	2,257	49.3
	連結合計	15,000	6,983	46.6

	2024年3月期 通期 計画値	2024年3月期 2Q 実績値	2024年3月期 2Q 進捗率(%)	
営業利益	ソリューションサービス事業	715	290	40.6
	受託開発事業	600	316	52.7
	システム運用・サービス事業	350	100	28.6
	サポートサービス事業	380	179	47.1
	連結合計	1,070	429	40.1

- ・ 通期での業績平準化を目指し経営管理を進めておりますが計画は下期偏重となっております

【参考】2024年3月期 連結業績予想(セグメント別)

(単位:百万円、%)

		2023年3月期 通期 実績	2024年3月期 通期 予想	通期 増減率
ソリューションサービス	売上高	4,506	4,720	+4.7
	営業利益	510	715	+40.1
受託開発	売上高	3,093	3,130	+1.1
	営業利益	567	600	+5.6
システム運用・サービス	売上高	2,590	2,570	▲0.7
	営業利益	375	350	▲6.8
サポートサービス	売上高	4,499	4,580	+1.7
	営業利益	391	380	▲3.0
全社費用等	売上高	-	-	-
	営業利益	▲940	▲975	-
連結合計	売上高	14,689	15,000	+2.1
	営業利益	904	1,070	+18.3

重点施策とトピックス

成長戦略

- アマノ社とのHRテック連携による事業拡大
- 将来性、収益性の高い事業へのリソースシフト
- クラウドサービスの創出
- 新規事業への取組強化

- ・対アマノ社売上 前期比85%増
- ・クラウドサービスへのリソースシフト

営業戦略

- 受注体制の確保
グループ及び外部連携強化
- 商談の良質化
受注リスクマネジメント強化
- 顧客接点の強化

- ・グループ全体およびベトナム企業との連携強化
- ・受注案件のリスクマネジメント徹底
- ・製品サービスの顧客離反防止、リピート案件の受注推進

組織戦略

- 組織のスリム化
組織統廃合による効率化
コスト抑制
- 生産性、創造力の向上
働きやすさ×働きがい
人財育成カリキュラム強化
- エンゲージメントの醸成

- ・コーポレート機能のグループシェアードサービス展開
- ・社員間のタッチポイント増加
Growing(若手育成活動)
階層別教育カリキュラムの強化

1. TimePro-VG⇔ZeeM人給を中心とした
HRテックソリューションの連携拡大
(HRクラウドサービス構築運用、勤怠ダッ
シュボード、シフト作成支援サービス)

2. アマノ社向け受託開発の拡大



株式会社クレオ

今後も親和性の高い分野でアマノ社への支援領域拡大を予定



FY23Q2 決算補足説明資料

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようお願いいたします。

參考資料

トピックス1

2023年8月23日

国内最大規模の社労士事務所、SATO社会保険労務士法人が「CREO-OCR」で月間約133時間の健康保険証発送業務の時間短縮に成功

CREO OCR

毎月の健康保険証
発送枚数
4,000枚 × 発送作業1枚
あたりの削減時間
2分 = 毎月の発送作業における合計削減時間
約133時間の削減に!



2023年8月24日

eスポーツなど介護レクリエーションの多様化と、介護人材不足の課題解決を目的とする「介護レクリエーションDXサービス」の実証実験 ～ツクイのデイサービス3カ所で、レクリエーションタブレット「らくっち」を活用～



もどる

大会結果 (本日の)

総合 (事業所内)

1

らくっちTV様

金 68点

2

該当なし

3

該当なし

▶ あなたの順位は1人中1位です

 68点

次へ

→

2023年9月21日

クレオ、ITサービス管理ツール「SmartStage ServiceDesk」に新機能搭載 ～ゼロタッチオペレーションを目指し、情報システム部門における業務の効率化と自動化を推進～

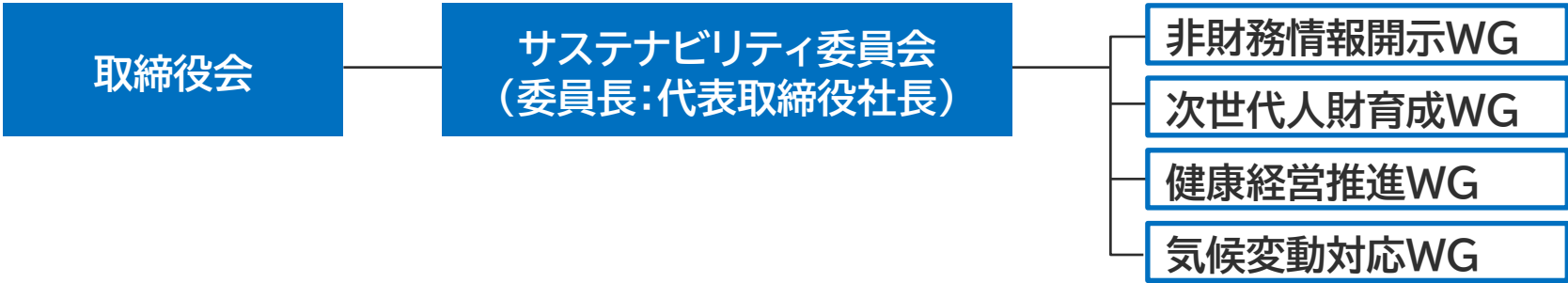
SMARTSTAGE

SERVICE DESK

トピックス2

2023年度は以下の取組を推進しております。

- ・社内におけるサステナビリティ体制の強化（サステナビリティ委員会の設置）
- ・「環境」に関する項目をマテリアリティに追加



課題分野	主な重要課題(マテリアリティ)と取組
環境	・カーボンゼロへの取組
社会資本	・安全で便利な社会基盤の提供
人的資本	・ウェルビーイング実現のための取組
ビジネスモデルとイノベーション	・デジタル技術による新しいビジネスモデルの展開
リーダーシップとガバナンス	・コーポレートガバナンスの高度化

各ステークホルダーとの協働

サステナビリティ方針・ESG関連情報
<https://www.creo.co.jp/corporate/sustainability/>